

製品名: Fbx32 (2X3) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe10869**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000, ICC/IF 1:100-1:200
分子量	42kDa

抗原情報

遺伝子名	FBXO32
別名	Atrogin 1; ATROGIN1; fbxo25; FBXO32; MAFbx;
遺伝子 ID	114907.0
SwissProt ID	Q969P5
免疫原	ヒト Fbx32 の合成ペプチド

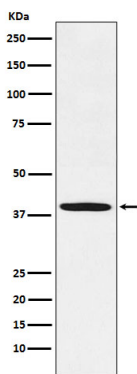
背景

SKP1-CUL1-F-box タンパク質からなる E3 ユビキチン-タンパク質リガーゼ複合体の基質認識成分であり、標的タンパク質のユビキチン化とそれに続くプロテアソーム分解を媒介します。SCF (SKP1-CUL1-F-box タンパク質からなる E3 ユビキチン-タンパク質リガーゼ複合体の基質認識成分であり、標的タンパク質のユビキチン化とそれに続くプロテアソーム分解を媒介します。骨格筋萎縮時にリン酸化標的タンパク質を認識し、結合すると考えられます。TERF1 を認識します。

研究分野

-

画像データ



ヒト骨格筋溶解物中の Fbx32 発現のウェスタン プロット分析。